



田園空間博物館だより なすの大地

第39号

2022年3月発行

◎当誌は「那須野が原西部田園空間博物館運営協議会」の広報誌です。
当運営協議会は「那須野が原西部田園空間博物館」の管理、運営を行っています。

「那須野が原西部田園空間博物館」とは

那須野が原西部地区（西那須野地区、横林・接骨木地区^{にわとこ}）の豊かな自然や疏水・開拓にまつわる史跡などを田園空間に広がる展示物（サテライト）に見たてて、『屋根のない博物館』として地域全体をとらえ、その地域に暮らす方々が中心となって保全・活用・復元し、地域の活性化を目指すもので、**県内では唯一の博物館**です。

総合案内所が、那須野が原博物館に併設されており、パンフレット、大型パネル等により当博物館の案内をしています。

1 令和3年度の協議会の主な活動

①小学生サテライト絵画展

那須野が原西部田園空間博物館の対象エリアになっている西那須野地区の小学校6校の5・6年生の児童を対象にサテライト絵画の募集を行い、なしお博と那須野が原博物館、那須野が原公園で絵画展を開催しました。

また、当協議会ホームページにおいてもWeb絵画展特設ページを開設し、今回応募いただいた全作品を公開しています。



【Web絵画展特設ページ】

絵画展



【なしお博】



【那須野が原公園】

優秀作品介绍

応募作品全412点（東122点、槻沢51点、南74点、西88点、三島31点、大山46点）の中から、優秀作品18点（最優秀賞1点・優秀賞17点）が当運営協議会員の審査により決定しました。

〈最優秀賞〉



「乃木神社」
大山小5年 菊池杏奈さん

〈優秀賞〉

●大山小（大山地区）



「大山別邸」
5年 渡邊颯さん



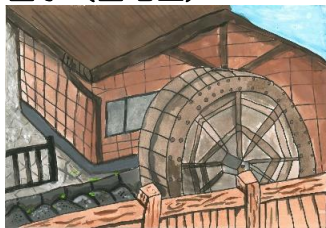
「乃木神社」
5年 渡邊一舞さん



「乃木神社」
6年 佐藤碧音さん

〈優秀賞〉

●西小（西地区）



「そすいの郷」
6年 瀬川宗多郎さん



「光尊寺」
5年 小林冬虎さん



「光尊寺」
5年 阿見心結さん



「三島神社」
6年 松尾桜佳さん

●三島小（三島地区）

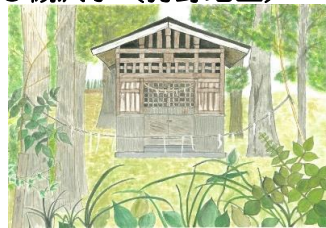


「烏ヶ森稻荷」
6年 木下真歩さん



「三島神社」
5年 小松夏帆さん

●槻沢小（狩野地区）



「井口の天満宮」
6年 西海石莉愛さん

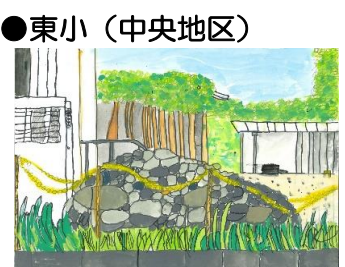


「出釜湧水地」
6年 古賀まゆこさん

●槻沢小（狩野地区）



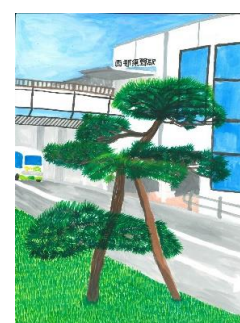
「出釜湧水地」
6年 樋口まこさん



「開拓苦難の石塚」
5年 菊地翔蒼さん



「疏水パーク」
5年 田中千紗さん



「那須疏水ゆかりの黒松」
6年 小出愛莉さん

●南小（南地区）



「西堀開拓記念碑」
5年 井野奏風さん



「金刀比羅神社」
5年 佐藤穂香さん

サテライト絵画展表彰

素晴らしい作品を描いた児童に協議会から賞状と副賞が送られ、各学校で授与されました。最優秀賞を受賞した菊池杏奈さん（大山小）からは「建物を描くのは得意ではなかったので立体感を出すのが難しかったけど、がんばりました。絵を描くことが大好きなので、いつも行っている乃木神社の絵で賞をもらえてとても嬉しいです。」と受賞の喜びを語ってくれました。



【学校での表彰の様子】

②整備部会施設補修作業

令和3年11月28日（日）、整備部会と狩野地区コミュニティ合同で、西遅沢の出釜湧水地にて木道の防腐剤塗装を行いました。早朝からの作業にもかかわらず、狩野地区コミュニティからも多数の参加をいただきながら作業を進めることができました。



【塗装作業の様子】

③各地区コミュニティでの取り組み

狩野地区コミュニティでは、昨年度好評だった、サテライトをまわるスタンプウォークラリーが行われ、期間中多数の参加がありました。また、コミュニティでも田園空間博物館への理解を深めるため、歴史講話が催され、こちらにも多数の参加がありました。



【スタンプウォークラリーの台紙と景品】



【歴史講話の様子】

中央地区コミュニティでは、西那須野公民館にて東小学校分のサテライト絵画展を行いました。東小学校では中央地区コミュニティと連携し、郷土への理解を深める教育の一環としてサテライト絵画展への積極的な参加を進めています。



【中央地区コミュニティサテライト絵画展】

2 特集：田園空間博物館サテライトとわがまちナンバーワン

シリーズ1 大山地区コミュニティ

〇(わがまち一番・わがまち自慢)

大山地区の「わがまち一番・わがまち自慢」といえば、四季折々の「遊歩道」が多いことでしょう。歩道などが整備されていて、安全に散歩が楽しめます。人生百年といわれる昨今、四季を感じながらの散歩やウォーキングは健康維持にも手軽な方法ではありませんか。

まず一つ目は、〈乃木参道と境内〉です。

国道400号線から乃木神社に向かう参道は両側に歩道が整備されています。その長さは600メートル程の桜並木となっています。以前はほとんどがソメイヨシノでしたが枯れてしまったものをオオヤマザクラ等に植え替え今に至っています。春には見事な桜のトンネルとなり目を楽しませてくれ、カメラやスマホを手に写真を撮る人たちがでぎわっています。

乃木神社境内には、こんもりと木々が繁っておりその中の遊歩道を進んでいくと「静沼」や「乃木別邸」を見ることができます。また、森の中には「乃木清水」が湧き出ている、木道が整備されているので川沿いを散歩することができ、暑い夏でも気持ちの良い風を感じることができます。



春 桜色の乃木参道



夏 碧緑の乃木清水



秋 紅葉の大山参道

二つ目は、〈大山参道〉です。

西那須野駅東口を降りて、大田原方面に向かうと300メートル程で大山参道があります。右に入るとミニ公園(遊具あり)があり、奥には日清戦争以来第二次世界大戦までに日本国・国民のために尊い命を落とされた方々の慰霊碑が建っています。大山墓所の方向に進んでいくと玉砂利の参道になっています。両側にもみじの巨木(市の指定天然記念物となっています)が並んでおり、春から夏にかけて美しい緑が、秋には真っ赤に紅葉したそれを見ることができます。特に天候の良い日のもみじは素晴らしく近年観光ルートの一つとして知られています。大田原街道を横断して墓所に向かうとヒノキの参道が続いており、夏にはヒンヤリとした空気が心地いいです。

三つ目は、〈ポッポ通り〉です。

この通りは、かつて東野鉄道の軌道があったところです。西那須野から黒羽までディーゼル車や機関車(石炭燃料)が走っていましたが車社会となり廃止されました。1918年から1968年までの50年間でした。現在、この通りには機関車型のオブジェやプラットホームが設置されており往時をしのばせてくれます。通りは歩道と自転車専用に分かれていますので歩きやすくなっております。道端には四季折々の草木が植栽されており目を楽しませてくれます。大山地区の距離は2.3キロメートル位になります。

大山地区は、このように四季を通じて散歩やウォーキングを楽しむところが他にもあり、とても生活しやすいまちです。



冬 師走の東野鉄道(昭和43年12月15日廃止)

(文責：田園空間博物館 企画広報部会)

那須野が原西部田園空間博物館運営協議会

◇発行・問合せ先◇

TEL 0287-37-5108 (事務局：那須塩原市西那須野支所産業観光建設課内)

◇HPアドレス◇

<http://www2.city.nasushiobara.lg.jp/denkoo/>

サテライトの紹介、当協議会のイベントなどはホームページでもご覧になれます。

※当誌は那須塩原市の公民館で配布しておりますので、希望される方は各公民館までお問い合わせください。